

成人における心的用語の理解

齋藤 瑞恵

(お茶の水女子大学人間文化研究科)

心的・内的な状態・過程に言及する心的用語の理解については、心の理論に関する研究の流れを中心に研究が行われてきたが、成人、特に日本人成人を対象にした研究は少ない。心的用語についての知識はテキスト理解やモッキングなどとの関連も指摘され、成人についても検討が必要である。そこで本研究は、心的用語の中でも特に知識獲得と関連が深いと考えられる「知る」「知っている」に焦点を当て、日本人成人を対象に、多義的な意味の理解(研究1)と、複数の心的用語との関係の理解(研究2)を検討した。

【研究1】

方法 被験者と手続き 女性55名が『知っている』とはどういうことだと思うか』『知っている』とは言わないのはどういう状態だと思うか』を自由記述

結果と考察 回答を「入力」「保持」「出力」「その他」の4カテゴリに分類(Figure 1)。各カテゴリに分類された人数には偏りがあり(コランの検定 $T=55.89, p<.01$), 「保持」 > 「入力」・「出力」 > 「その他」であった。したがって、日本人成人は、「知る」「知っている」ということを「入力」「保持」「出力」から成る情報処理の過程として理解しており、特に「保持」を重要視していることが示された。

【研究2】

方法 被験者 単語類似度評定課題 女性47名 単語属性評定課題 女性26名 材料と手続 刺激単語 日常会話の中でなじみがある心的単語を中心とした26単語(e.g., 「見る」「調べる」「知る」「わかる」) 類似度評定課題 26単語2対組合せ325対を、自分のあたまを使う

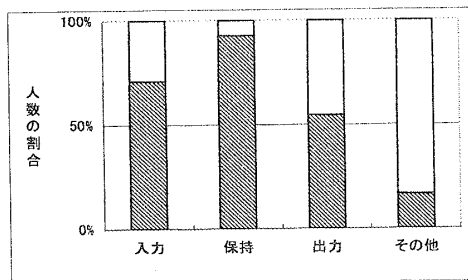


Figure 1. 実験1 各カテゴリの人数の割合

やり方という観点から7件法で類似度を評定 属性評定課題 26単語に22の属性が当てはまる程度を各々7件法で評定

結果と考察 類似度評定値を多次元尺度法によって分析した結果、日本人成人は心的用語を3次元に沿った空間内で体制化していた ($stress=.19, r^2=.66$)。3次元は属性評定の結果に基づいて解釈された(Table 1)。

この心的語彙の3次元空間内で、「知る」は、どちらかと言えば注意の含まれる程度の低い内的世界に言及し(第1次元)、論理性・確実性はほぼ中程度(第2次元)、情報処理次元の上では入力側(第3次元)に位置していた。また、「見る」「発見する」と近接していた一方で、「分かる」「認める」「理解する」「覚える」などとも近接していた。

【総括的討論】

本研究では、ボトムアップな分析(研究1)と、トップダウンな分析(研究2)から、日本人成人における「知る」「知っている」ということの意味を多面的に検討した。研究1から、「知る」「知っている」は情報処理の過程として理解され、特に「保持」が重要視されていた。そして、研究2で、「知る」が「見る」「発見する」と近接していたことは研究1の「入力」と対応し、「分かる」「認める」「理解する」「覚える」などと近接していたことは「保持」と対応していると考えられる。

Table 1. 実験2 各次元と相関のあった属性

属性	第1次元	第2次元	第3次元
注意が含まれる程度: 低い-高い	0.65 **	-0.42 *	-0.26
外的・物理的な世界に言及-内的・精神的な世界に言及	-0.60 **	0.10	0.40 *
受動的-能動的	0.55 **	-0.66 **	-0.05
主観的-客観的	0.41 *	-0.38	-0.55 **
理解が含まれる程度: 低い-高い	0.11	-0.79 **	-0.18
必要とされる論理の量: 低い-高い	0.33	-0.73 **	0.09
ある事柄を確実に知っている程度: 不確実-確実	-0.26	-0.70 **	-0.13
容易に利用可能な情報を含む程度: 低い-高い	-0.19	0.69 **	0.40 *
知覚の本質-概念の本質	-0.11	-0.65 **	0.28
課題解決に含まれる程度: 低い-高い	0.34	-0.61 **	-0.23
容易-困難	0.26	-0.56 **	0.02
心的活動の前提-心的活動の結果	-0.25	-0.47 *	0.43 *
情報の統合-情報の区別	0.19	0.45 *	-0.01
視覚的・空間的-聴覚的・言語的	-0.04	-0.44 *	0.24
情報処理過程: 入力-出力	-0.18	-0.29	0.72 **
何かを知っている状態-知るようになる過程	0.38	0.06	-0.72 **
推論が含まれる程度: 低い-高い	0.34	-0.22	0.56 **
理論的-観察可能	0.38	0.34	-0.41 *
抽象的-具体的	0.36	-0.33	-0.39 *

**・p<.01, *・p<.05